

国内クレジット認証委員会御中

実績確認概要書

平成 22 年 2 月 26 日

審査機関名 株式会社日本スマートエナジー

1. 排出削減事業計画の概要

排出削減事業名	A 重油ボイラから都市ガスボイラへの更新プロジェクト	
承認番号	JC DM-PJ0049	
排出削減事業者名	株式会社アルプス商事	
排出削減共同実施事業者名	丸紅株式会社 セロリー株式会社	
事業実施場所	株式会社アルプス商事 川口事業所、川口マツト事業所 (埼玉県川口市領家 3 丁目 22 番 22 号)	
事業の概要	現在使用している A 重油ボイラを新しい高効率な都市ガスボイラへ更新することで燃料使用量を削減し、CO ₂ 排出量を削減する。さらに、都市ガスは A 重油よりも単位発熱量あたりの炭素含有量が少ないため、ボイラの燃料を都市ガスに転換することにより CO ₂ 排出量を削減する。	
排出削減量の計画	225 tCO ₂ /年 (事業実施期間合計 953tCO ₂)	
国内クレジット認証期間	開始予定日	2008 年 12 月 21 日
	終了予定日	2013 年 3 月 31 日
排出削減方法論	方法論番号 001 ボイラーの更新	

2. 本実績確認の対象期間

2008 年 12 月 21 日～2010 年 1 月 5 日 (第 1 回目実績報告)

3. 実績確認結果

本実績報告期間における排出削減量は、承認排出削減事業計画に従ってモニタリングされた結果に基づき算定されており適正である。

排出削減量	225 tCO ₂ (2008年12月21日～2010年1月5日)
-------	--

4. 実施した実績確認手続きの概要

以下の実績確認手続きにより、報告された排出削減量に重大な誤りがないことを確認している。

要件	実績確認手続き
排出削減量が承認排出削減事業計画に従って当該計画を実施した結果生じていること	<p>排出削減量は、承認排出削減事業計画に従って当該計画を実施した結果生じていることを確認した。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 承認済み排出削減事業計画に従い、高効率な都市ガスボイラが導入されていること、及び本実績報告期間において導入設備が稼働していることを、本実績報告期間におけるエネルギー使用実績、ガス使用量請求書等により確認した。 2) 事業開始日が承認排出削減事業計画通りであることを、エネルギー使用実績、ガス使用量請求書等により確認した。 3) その他、本事業に承認排出削減事業計画から重要な変更がないことを確認した。
排出削減量が承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画に従って算定されていること	<p>排出削減量が承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画に従って算定されていることを確認した。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) モニタリング方法の確認 モニタリング方法については、承認済み事業計画に従って、ガス会社から毎月送付されたガス使用量請求書によるガス使用量の実測が実施されていることを確認した。 2) 活動量の正確性 都市ガス使用量の実測値の記録・保存については、報告期間中に亘り、QA/QC 責任者の管理の下、ガス使用量請求書が保存されており、本データが正確に集計されていることをガス使用量請求書と集計データの突合等により確認した。また、都市ガスの単位換算が正確であることを検算により確認した。 3) 単位発熱量、排出係数等の係数の確認 排出削減量の算定式及び使用されている排出係数等が方

	<p>法論及び承認排出削減事業計画に従っており、算定結果が正確であることを確認した。</p> <p>4) その他 その他、排出削減量の算定において重大な変更はなされていないことを確認した。</p>
算定期間が 2013 年 3 月 31 日を超えないこと	算定期間は 2010 年 1 月 5 日までであり、2013 年 3 月 31 日を超えない。

5. 特記事項

- ・特になし

以上